

令和3年度

学生によるオレンジリボン運動

西日本短期大学 実施報告書



実施主体 西日本短期大学 保育学科 富永ゼミ

実施内容 令和3年度 学園祭イベントとして啓発活動を実施

①事前に取り組んだ内容

- ・近年の児童虐待事例について情報収集し、勉強会を実施。背景となる子育てに関する社会の課題について考えた。
- ・児童虐待と同時にDVが起りやすいことから、オレンジリボンとパープルリボンを合わせた運動を通して啓発活動を行う企画を考案
リボンモチーフの壁面装飾を作成。児童虐待と女性への暴力根絶についての思いを書いてもらうためにリボンモチーフのメッセージカードを作成。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

事前に集めたメッセージカードを、大きなリボンの形の壁面装飾に貼って、啓発ポスターと共に学内のホールに掲示。今回は学外に向けてはWEB開催であったため、PR動画を作成して期間中配信した。

学内の学生、教職員にはオレンジリボン運動とパープルリボン運動について説明し、記入後のメッセージカードを受け取る際にリボンを配付。(女性への暴力反対のパープルリボンと合わせて、オリジナルの2色のリボンも作成。)

③オレンジリボン運動を終えて…

悲惨な児童虐待のニュースが次々に聞かれ、人々の関心も高いことを感じた。家庭内でふるわれる暴力は子どもと共に母親にもDVとしてふるわれていることが多いと知り、もっと多くの人がこのことを知ることが大事だと感じた。大学祭は限定のWEB配信となったため、ある程度広く活動を知ってもらうことができたのではないと思う。メッセージカードの内容はどれも児童虐待と女性への暴力を許さない気持ちが書かれていて、力強いリボンになった。

写真



【学校名】 <http://www.nissu.ac.jp>